

## 修士論文題目

### 2024年度修士修了

梅田海里 海洋シアノバクテリア由来、新規リポペプチドHijajamineの単離、全合成および構造活性相関研究

先山佳寿 Biselyngbyaside類の人工類縁体合成

萩原大尋 沖縄県産Moorena属海洋シアノバクテリア由来新規リポペプチドukabamideの単離・構造決定・全合成・  
生物活性

### 2023年度修士修了

田口黎武 粟国島産未記載種海洋シアノバクテリア由来 Terukufazoline 類の単離、構造決定、生物活性及び全合成

名倉旭哉 海洋シアノバクテリア由来新規鎖状ペプチド hedoamide の合成研究

### 2022年度修士修了

高橋寛樹 海洋産環状ペプチドの単離構造決定および海洋産ピロリノン化合物の単離構造決定と合成研究

海老原玲 海洋シアノバクテリアOkeania sp.由来新規生物活性物質、YupibamideおよびKagimminol類の単離・  
構造決定

寺沼和哉 lezosideの全合成および構造活性相関研究

宮本裕太 ミトコンドリア呼吸鎖阻害剤カルドラゾールの全合成

### 2021年度修士修了

岸本勇志 海洋産リポペプチド Minnamide A の脂肪酸部分の合成研究

廣瀬太郎 Biselyngbyaside 人工類縁体の合成研究

### 2020年度修士修了

大友啓介 海洋産抗寄生虫鎖状ペプチドの全合成研究

佐藤理央 海洋産リポペプチド Minnamide A ペプチド部の合成研究

### 2019年度修士修了

岩崎慶太郎 海洋シアノバクテリア由来リポペプチド ikoamide の構造と生物活性

小林正幸 海洋産リポペプチド Minnamide A 脂肪酸部分の構造決定と合成研究

保科静香 海洋シアノバクテリア由来リポペプチド Jahanyne 類のアポトーシス誘導活性の作用機序解明研究

### 2018年度 修士修了

塩田育万 海洋シアノバクテリア由来の新規ペプチドおよびポリケチドの単離と構造

藤村 遥 チアゾール含有ポリケチド tomuruline の合成研究

### 2017年度修士修了

小島大輔 海洋産大環状天然物の合成研究

金森祐紀 海洋産ペプチドの単離・構造決定および海洋産マクロリドによる破骨細胞分化阻害の作用機序

### 2016年度修士修了

岡本慎一郎 末端アルキン含有リポペプチド jahanyne の合成研究

小川英俊 海洋シアノバクテリア由来の抗トリパノソーマ活性を有する新規ポリケチド-ペプチドハイブリッドの単離と  
構造決定および合成

四宮誠一 海洋産シアノバクテリア由来のポリケチド類の合成研究

#### 2015 年度修士修了

Kim Anh Nguyen Facial Expression Recognition with Head-Mounted Display by Embedded Photo Reflective Sensors

工藤千尋 チアゾール含有ポリケチド tomuruline の合成研究

国府田一樹 海洋産マクロリド koshikalide の全合成と絶対立体配置の決定

藤倉俊介 ビセブromoアミドのビオチン導入プローブの合成と標的生体分子の探索研究

#### 2014 年度修士修了

佐藤英祐 海洋シアノバクテリア由来マクロリド biselyngbyaside 類の合成研究

高柳綾乃 海洋産デブシペプチド Maedamide の合成研究

永松祐美 海洋産細胞毒性ペプチド bisebromoamide 類の合成研究

深澤英悟 アクチン脱重合活性物質 Reidispongiolide A の合成研究

安井彩乃 抗菌性デブシペプチド Miuraenamide A の合成研究

渡邊絢音 海洋シアノバクテリア由来の新規 biselyngbyaside 類縁体の単離・構造決定と生物活性

#### 2013 年度修士修了

清水裕人 海洋産細胞毒性ペプチド Bisebromoamide の合成研究

田辺由利香 Biselyngbyolide A の全合成

遠山 洸 抗菌性環状デブシペプチド Miuraenamide A の合成研究

#### 2012 年度修士修了

鈴木一司 アクチン脱重合活性物質 Reidispongiolide A の合成研究

#### 2011 年度修士修了

梶山雄司 海洋シアノバクテリア由来の新規鎖状ペプチド及び新規環状デブシペプチドの単離と構造決定

中島修弥 新規生物活性物質 Biselyngbyaside 類の合成研究

森田真布 海洋シアノバクテリア由来の新規マクロリドの構造と生物活性

#### 2010 年度修士修了

佐々木宏明 海洋シアノバクテリア由来の新規生物活性物質の単離と構造

大久保哲史 マクロライド配糖体 Biselyngbyaside の合成研究

徳住啓太 抗菌性デブシペプチド ミウラエナミド A の合成研究

長本雅司 海洋産マクロリド Koshikalide の合成研究

渡邊 敦 海洋産細胞毒性ペプチド Palau`amide 及び Bisebromoamide の合成研究

#### 2009 年度修士修了

秋山聡志 アクチン脱重合活性物質レイジスポンジオリド A の合成研究

#### 2008 年度修士修了

岩崎有紘 海洋生物由来の新規生物活性物質の単離と構造

北村和大 アクチン脱重合分子の合成と活性及び新規マクロライド配糖体の立体化学決定

剣持真規 海綿から単離した discokiolide B の構造決定

杉山弘和 海洋産細胞毒性環状デプシペプチド Palau`amide の合成研究

鳥居原英輔 抗菌性デプシペプチド ミウラエナミド A 及び細胞毒性物質レイジスポンジオリド A の合成研究